

先生各位

HCV-RNA 定性および定量検査に関するご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、HCV-RNA 定性および定量検査（RT-PCR 法）におきましては、定性検査の方が高感度であり、保険適用上の縛りにおきましては、“治療法の選択の場合においては、抗体陽性であり、かつ、HCV 核酸定量検査で検出限界を下回るものについて実施した場合に算定できるものとする”とされております。すでにご承知のこととは存じますが、今一度、両測定法間での感度差をご案内させていただきますとともに、今後、**HCV-RNA 定量検査において感度未満の場合には、「HCV-RNA 定性での確認をお勧めします」のコメントを付加させていただきます**のご案内申し上げます。

今後とも、変わらぬご愛顧のほど、お願い申し上げます。

謹白

記

《コメント付加開始日》 平成 18 年 4 月 17 日（月）受付分より

《対象項目》 HCV-RNA 定量 オリジナル PCR 法〔検査コード：5614〕
HCV-RNA 定量 ハイレンジ PCR 法〔検査コード：5855〕
（総合検査案内 p.83 , p.121 ）

《対象検査結果》 HCV-RNA 定量 オリジナル PCR 法 : 0.5 KIU / ml 未満
HCV-RNA 定量 ハイレンジ PCR 法 : 5.0 KIU / ml 未満

《付加コメント》 **“HCV-RNA 定性での確認をお勧めします”**

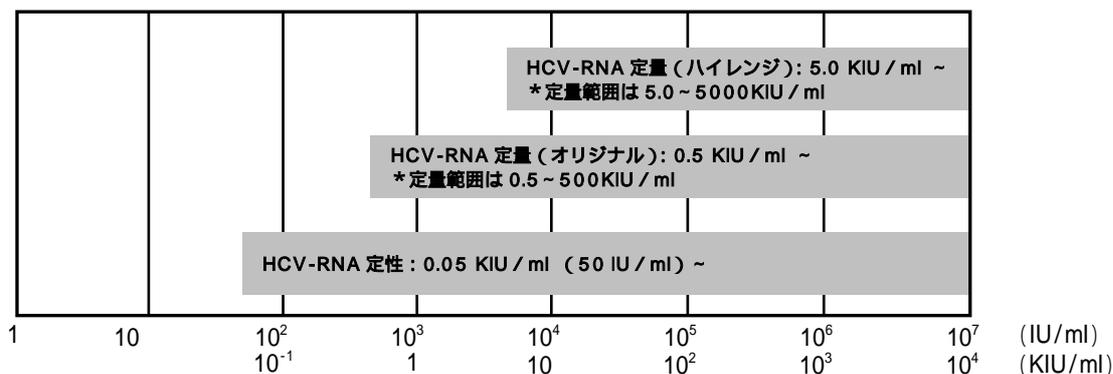
《保険注釈》 保険請求時は下記保険注釈をご留意の上、診療報酬請求をお願い致します。

HCV-RNA 定量：7)HCV 核酸定量検査は、分岐 DNA プローブ法又は PCR 法により、C 型肝炎の治療法の選択及び治療経過の観察に用いた場合にのみ算定できる。

1)治療経過の観察の場合において、HCV 核酸定量検査と HCV 核酸同定検査を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

HCV-RNA 定性：治療方法の選択の場合においては、抗体陽性であり、かつ、HCV 核酸定量検査で検出限界を下回る者について実施した場合に算定できるものとする

《HCV-RNA 定性と定量の検出感度比較》



* HCV-RNA 定性検査の試薬添付文書上の検出感度は 50IU/ml ですが、試薬特性により、さらに低濃度試料においても検出される場合があります。